

# これからのことなど

太田 昌平 (3組)



五年前に「今からやりたいこと」という一文を掲載してもらい、お約束通り、その翌年から水墨画を習い始めた。

墨の濃淡で表現するため四色は使えと教わっているが、三色までは何とかも、もう一色がなかなか表現できない。また筆の使い方や物の形、姿を表現するが、その習得がままならず、失敗ばかりしている。油絵のように塗り重ねができればいいなとつくづく感じている。

半年で二十回の土曜日午後の授業で、受講料一万円と格安のため、気楽に受講できている。この間に発表会が二回あり、自由に題材を決められるが、発表会当日の季節感と製作期間との兼ね合いで悩ましい思いをしている。

下手なりに発表会では大勢の人に見てほしく、友人知人に案内状を出していただいている。発表会期間中(三〜四日程度)は生徒間の親睦の場でもあって有志が菓子、お茶など持ち寄って楽しんでいる。

水墨画の題材としてよく使われる雪景色と富士山の作品を添付します。ご批評ください。

今年から「ふるさとを描き遺す会」という会に参加して創作活動？をしてみる。

この発表会を数回見学したが、水墨画の作者が少ないようなので何とか仲間に入れてもらえらるだろうと思う。



徳島県内の風景であれば、題材は自由なので、運動を兼ねて、県内を写生行脚し、いろんな角度から風景を切り取って表現してみたい。

次の発表会が八月頃の予定なので、まずは近くの神社の御神木の写生から始めるつもりでいる。四国には四国霊場八十八か所があり、その中で徳島には一地番札所、霊山寺から二十三番札所、葉王寺まである。

この各お寺の御神木を写生していくことと思う。この行脚のなかで、見ごたえの他のある風景があると思われるので御神木だけに偏らず写生できれば幸いである。

そのほかに当面は、徳島大学産

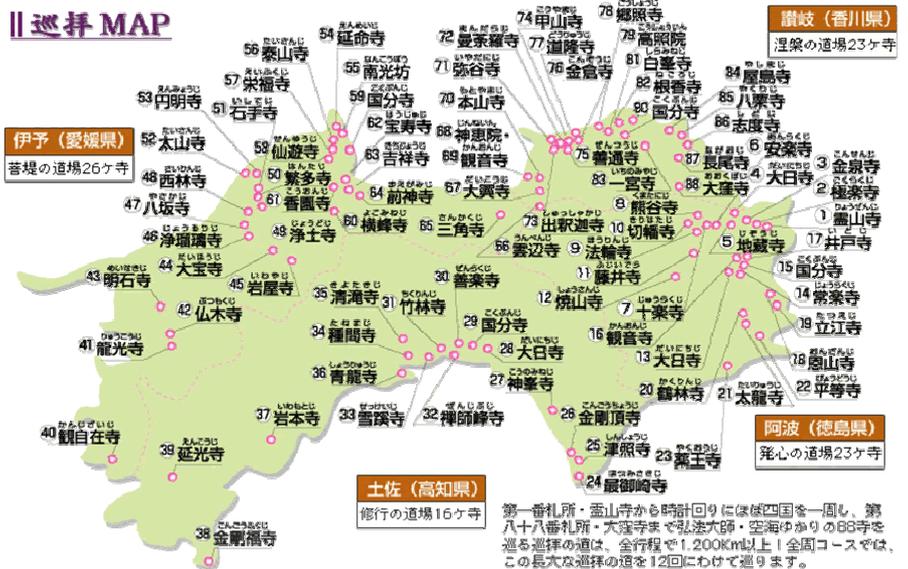
学官連携推進部の客員教授として県内企業と大学との連携コーディネートのお世話をしており、結構忙しく歩き回っている。

今年は各種モニターに応募したところ、国土交通省と松茂町のモニターに採用された。確率七十五%であった。

それとJ-A-Cの中南米視察派遣団に応募しているが、風評では当確と聞いているので、これが確定すればこれが今年最大の行事になると思っている。

徳島県から皆様のご健康をお祈りしております。

## II 巡拝MAP



学官連携推進部の客員教授として県内企業と大学との連携コーディネートのお世話